

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室

[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [労働安全衛生](#) | [パワハラ対策](#)[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

パワハラ対策

裁判例の検索

厚労省のサイトから検索できます。

このサイト「あかるい職場応援団」では、実際に裁判で扱われたパワハラについて、その主な特徴ごとに、「身体的な攻撃」型、「精神的な攻撃」型などパワハラの種類に分類しています。

その他にも、会社の責任が問われた裁判例、パワハラと認められなかった裁判例など、全部で11の切り口から裁判例を分類して掲載しています。

実際にどのような行為について、企業や加害者の責任が問われているのか確認してみましょう。

(1) パワハラの行為の特徴

「身体的な攻撃」型の裁判例、「精神的な攻撃」型の裁判例、「人間関係からの切り離し」型の裁判例、「過大な要求」型の裁判例、「過小な要求」型の裁判例、「個の侵害」型の裁判例

(2) その他の特徴

パワハラをした人だけでなく会社の責任が認められた裁判例、パワハラと認められなかった裁判例・パワハラを受けた人にも問題が認められた裁判例、同僚同士のパワハラの裁判例、相談対応における会社の責任についての裁判例、加害社員に対する処分についての裁判例

裁判例も参考にしながら、パワハラ対策を講じていきましょう。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's広場](#)[関連リンク](#)